

2024年4月吉日

## 健保だより 94

新電元工業健康保険組合  
理事長 大塚 仁

日頃より健保組合の取組みに対し、ご理解とご協力をいただき心より感謝申し上げます。  
桜の見頃を迎え、ポカポカ陽気が続き始めました。散歩やジョギングを楽しむ方が多くなっていると思いますが、この時期はカラスに注意が必要な事をご存じでしょうか。過去、被害に遭遇した方は、トラウマとなり恐怖で感じ苦しんでいる方もおりますので皆さんも注意しましょう。

### カラスの種類

身近に見かけるカラスは、主に「ハシブトカラス」と「ハシボソカラス」の2種類です。ハシブトカラスはくちばしが分厚く、額が盛り上がっていて体も大ぶり。鳴き声は「カーカー」と澄んでいます。ハシボソカラスはくちばしが細く、体はスマート。声は「ガーガー」「ギャーギャー」としわがれています。人を攻撃するのは主にハシブトカラスの方です。



ハシブトカラス



ハシボソカラス

### 人を襲うのは繁殖期

繁殖期は3月～7月頃、そのうち4月～6月は産卵・ヒナの育成のため特に凶暴性が増します。巣にいる卵やヒナを守るため、巣のそばを通りかかる人の頭上を飛んで威嚇し、ときには足で頭を叩いてきます。頭スレスレを飛んできた、後ろから頭を蹴られたと言われるのが、4月中旬から8月位の時期。巣立ちが近づいてくると、より神経質になり、巣の近くや縄張りに人がいるだけで警戒態勢に入ります。

### カラスの襲撃から身を守る

巣のある場所が確認でき、迂回できるなら避けて通ります。巣の近くを通らなければならない場合は、帽子をかぶるか、傘をさして速やかに通ります。後頭部を隠すとカラスが狙いやすい場所を見失うためです。両腕を上げるのも、カラスが翼に腕に当たるのを嫌うので効果的です。

カラスは大変頭のいい鳥です。そのため、一度自分を攻撃した人間を少なくとも約5年は忘れないといわれています。カラスに敵と認識されるような行動をとったことがある場合、その人はカラスから攻撃をされる恐れがあります。カラス同士でも「この人間には前に攻撃された」と伝達することもあるため、カラスに何回か襲われたことがある場合は自分の行動を見返すことも大切です。また、カラスによるゴミ被害に悩んだとしても、鳥獣保護法により一般人が勝手にカラスを駆除することは禁止されています。勝手にカラスを駆除してしまわないように注意しましょう。

会社前の歩道橋で、昨年は2名の方が攻撃されたと報告を聞いております。近隣に巣がある可能性がありますので、近くをお通りの際には特に注意して下さい。

以上